

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
南黒田	5月7日	01防災	防災訓練	防災訓練日が雨天により中止になった場合、準備にかかった費用について、補助金はもらえないのか。	雨天により防災訓練を中止した場合は、補助金は交付できない。屋内で防災に関する講習会や学習会などを実施した場合には補助金の交付対象となる。講師の派遣については危機管理係に相談してほしい。	総務課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	道路照明	夜間の暗い道路について、街灯の代わりに門灯等の照明で明るくする運動をしてはどうか。	門灯等の点滅は個人の判断であり、電気代もかかることから運動は予定していない。	まちづくり課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	交通安全の啓発	交通安全のためののぼり旗を交差点に立てているが、これは勝手に立てていいものか。	のぼり旗は、各地区で場所を選んで立てているため、地区で判断して構わない。ただし、設置するに当たって、電柱等の工作物の所有者の許可は取ってほしい。	町民課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	高齢者の交通安全講習	免許証自主返納以外にも、高齢者向けの交通安全講習を実施できないか。	伊予署と相談する。 後日、伊予署交通安全課と協議し、できる範囲で実施することとなった。	町民課
南黒田	5月7日	02道路・交通・建物	カーブミラー	カーブミラーの設置について要望を出しているが、袋小路の場所は、毎年、10軒以下であるため設置できないとの回答であった。緩和はできないか。	毎年カーブミラーの設置要望は多いが、現在の10軒以下の袋小路の設置を変更する考えはない。	町民課
南黒田	5月7日	04環境	大谷川	大谷川の東垣根部分が急に曲がっており、大雨時には河川の水があふれることが懸念される。また、河床に木が生えているが、何とかならないか。	大谷川は、愛媛県の管理河川であり、改修済みと聞いている。直角に曲がっている部分については、河川断面を大きくしていることから心配はないと考えている。河床に生えている樹木の伐採や堤防の除草については、時期を見て愛媛県に要望している。除草については、1年に1回愛媛県が実施している。	まちづくり課
南黒田	5月7日	12その他	汚水処理	既存の浄化槽を使用しているが、下水道に接続する場合は、雨水と汚水を分離する費用が必要となる。その費用に対する補助をしてほしい。また、下水道に接続しなければ罰則などがあるのか。	雨水と生活排水を分離する費用への補助は考えていない。下水道に接続する場合は、既存の浄化槽の排水経路を利用して雨水を放流するなどの工夫をしてほしい。下水道に接続してほしいが、接続しなかった場合の罰則はない。	上下水道課
南黒田	5月7日	12その他	集会所整備	南黒田の集会所の整備について検討を開始したいが、整備に関する町の補助制度について教えてほしい。	現在、整備に関する補助要綱等を検討しているため、後日担当課へ問い合わせしてほしい。	町民課
南黒田	5月7日	12その他	南黒田工業団地	南黒田工業団地は、令和4年度まで着手できないと聞いている。引き続き対応を取っていただきたい。	南黒田工業団地は、鳥ノ木北団地の住民から洪水、騒音、悪臭等の発生が懸念されることから反対意見があった。これまで、懸念事案に対する松前町の対応方法等について、説明会を数回開催し、理解を求めている。現在は、説明会に出席しなかった住民の全戸を対象に伊予市職員と一緒に個別で意見を聞き取っている。今後は、できるだけ早く意見をまとめ、伊予市と交渉したいと考えている。	産業課 まちづくり課
南黒田	5月7日	12その他	松前公園	松前公園をよく利用するが、駐車場の白線が消えて見えない。塗り直しをお願いしたい。	塗り直しを検討したい。 本年度末又は来年度月上旬に塗り直しする。	社会教育課
北黒田	6月28日	01防災	防災力の強化	町職員全員が心肺蘇生や怪我の手当てに関する資格で、日本赤十字社が認定する「救急法救急員」の取得を目指してはどうか。また、自主防災組織の防災士が同資格を取得する際に支援を検討できないか。	職員に対しては、AEDを導入した際、消防機関が認定する「救命救急講習」を受講させており、大多数の職員が修了している。同講習は、心肺蘇生、AEDの使用など「救急法救急員」と内容が重複するため、職員の同資格取得は考えていない。また、防災士が同資格を取得する際の支援については、防災士の資格取得要件に、救命救急講習の修了が必須となっており、「救急法救急員」と同様の講習を既に受講していると考えられるため、同取得の支援は検討していない。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
北黒田	6月28日	01防災	災害用品の配備	職員の外出時における被災を想定し、住民に必要な災害用品を持って現場に急行することを目的として、LED懐中電灯、消毒液、ロープ、乾パン等が入った非常用持ち出し袋を公用車に配備してはどうか。	公用車には、ライト、ラジオは装備されているが、ロープ、消毒液は積載していない。配備する災害用品については、何を配備するか研究したい。住民への備蓄品の提供については、松前町は狭い町であるため、公用車に常に積載された状態にするのではなく、備蓄倉庫から公用車に積み出し、運搬することを考えている。	総務課
北黒田	6月28日	02道路・交通・建物	運転免許証自主返納	運転免許証自主返納支援事業は毎年支援されるのか。	申請年の1回限りである。	町民課
北黒田	6月28日	04環境	隣地の雑草	自宅の隣にある空地の雑草については、1年に1回除草をしているが、すぐに繁茂する。適切に管理するよう役場からの指導をお願いしたが、いまだ適切な管理ができていない。いつ、どのように指導したのかの連絡もない。	原則、自己財産は、自己で管理することになっている。適切な管理がなされず役場に相談があった場合は、相談を受けた担当課から、適切に管理するよう土地の所有者に対して文書を送付している。ただし、役場には強制力がないことから、お願いの文書となる。	町民課
北黒田	6月28日	04環境	ごみ収集	北黒田公民館前の資源ごみがあふれている、資源ごみの回収を個別収集にならないか。	資源ごみの回収場所を大字で検討してほしい。大字が検討している一時的な期間については、個別収集にすることも対応可能であるが、回収効率や交通量との関係から常時の対応は困難である。なお、今後、大字が検討するに当たって、担当課の職員が協議に入ることはやぶさかではない。	町民課
北黒田	6月28日	04環境	長尾谷川	防災の観点から、愛媛県に対して長尾谷川の河床掘削を要望してはどうか。	長尾谷川については、河川管理者である愛媛県が下流から上流に向けて、河床掘削に併せてアシなどを撤去しており、現在では国道56号の上流まで河床掘削が実施されている。	まちづくり課
北黒田	6月28日	07高齢者	生活支援と専門職の連携	生活支援体制、医療・介護・福祉の連携について具体例や啓発はどうなっているのか。	生活支援については、介護予防教室等で啓発を行っている。医療・介護・福祉の連携については、伊予医師会・伊予歯科医師会・愛媛県看護協会などで構成する「松前町在宅医療・介護連絡推進協議会」を立ち上げ、現状把握、課題の抽出等を行っている。	健康課
北黒田	6月28日	07高齢者	健康増進事業	初めてのジョギング教室に65歳以上も参加可能としてほしい。	初めてのジョギング教室は、効果の高い30歳～64歳までを対象としている。教室に空きがあれば検討する。	健康課
北黒田	6月28日	11文化・歴史	文化財を生かしたまちづくり	文化財保護条例を制定し、歴史や文化を生かしたまちづくりの推進を図り、また、常設展示できる郷土資料館を設置してはどうか。	松前町文化財保護条例は既に制定し、施行している。昨年度から庁舎1階ロビーにおいて、出作遺跡の出土品を常設展示しており、広報紙・ホームページに掲載し、周知している。町の歴史を知る上で重要なものは、説明版を設置し啓発を図っている。資料館の設置については、設置するかどうか、展示物の内容、費用対効果、場所を含め、文化財委員や町民の意見を聞いて検討したい。	社会教育課
北黒田	6月28日	12その他	下水道工事	現在、汚水管の布設工事を実施しているが、工事の完了日が6月30日から8月30日に延びている。この工事で布設された汚水管に自宅からの汚水管を接続したいと考えているが、宅内工事を9月末までに完了させなければ、10%の消費税がかかることになる。工事は、8月30日までに完了するのか。	工事完了日については、工事施工業者と協議した上で6月30日から8月30日に変更していることから、8月30日までは工事が完了すると考えている。しかしながら、今後も何らかの事由で工事完了日を更に変更する場合もある。 汚水管の布設については、増税前に接続が可能となるように先行工事を行い、8月末までには終えている。 雑排水間管の布設及びその他雑工事については、令和元年10月31日まで工期を延長し、同日で完了した。	上下水道課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
北黒田	6月28日	12その他	北黒田海岸	北黒田海岸の整備状況はどのようになっているのか。	北黒田海岸の一部未整備の原因となっている「いりこ加工工場」については、町の地場産業の一つと考え、これまで町において移転用地を準備するなど支援を行ってきたが、経営者の理解が得られず、整備に至っていない。 町は、事業主体である県に対し、「いりこ加工工場」も大切であるが、その背後地にある住宅や小学校を守ることの方が大事である旨を伝え、整備事業を進めてほしいと要望している。	まちづくり課
北黒田	6月28日	12その他	職員の安全運転の質の向上	防犯対策の一環及び町職員の安全運転の意識の向上のため、町公用車にドライブレコーダーを取り付けてはどうか。	職員に対しては、安全運転講習を実施し、安全運転の意識を喚起している。ドライブレコーダーの取付けは、事故発生時の証拠として扱うことが主要な目的と認識している。設置費用の負担があるため、現時点では考えていない。	総務課
北黒田	6月28日	12その他	自治活動の支援	住民参加型のまちづくりを推進するため、地域の課題解決や活性化に向けて行う事業に対し、交付金を支給してはどうか。	自治会が取り組む事業の内容により、町の担当課が異なる。	町民課
北黒田	6月28日	12その他	自治活動の支援	地域課題の現状を把握するため、町職員が地域のサポーターとして参加してはどうか。	職員に対しては、地元の各行事に積極的に参加するよう周知している。サポーター(職員の事務)として参加するのではなく、住民として参加し、地域の話聞くことを勧めている。サポーター制度は考えていない。	町民課
北黒田	6月28日	12その他	納税方法の拡充	ヤフー公式アプリ機能を利用して、スマートフォンで町民税等を納付できるよう整備してはどうか。町民にとっては、コンビニや金融機関等に向かず、また時間も気にせずに納税できるという利便性の向上により、徴収率の向上も期待できる。	平成30年度の現年度分における町税徴収率は99.6%である。本年度の徴収率も県内で上位に位置するものと予想している。スマートフォンの活用については、導入費用や領収書が発行されない、軽自動車継続検査用納税証明書が納付後直ぐに発行できないなどのデメリットがある。メリットとデメリットを比較した場合、デメリットが大きいと考える。	税務課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	町道西186号線の倉庫	古泉駅の南に小屋があるが何とかならないのか。	これまでに何度も土地の所有者と交渉したが、了承が得られていないため、買収の用途は立っていない。	まちづくり課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	交差点の信号	外側黒田線と県道八倉松前線との三叉路交差点に信号を設置することはできないか。	平成29年の町政懇談会においても同じ要望があり、伊予署が愛媛県警に設置要望をしたが、設置できないとの回答を受けている。	まちづくり課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	県道八倉松前線の歩道	県道八倉松前線の松前中学校付近には、歩道がない箇所があるが、歩道整備はできないか。	松前町としても歩道整備は必要と考え、土地の所有者と何度も交渉を行っていたが、土地の売却について同意が得られず、交渉は頓挫している状況である。	まちづくり課
宗意原	7月23日	02道路・交通・建物	エミフル内の道路	エミフルの敷地内にあるラウンドアバウトから国道56号までの町道西143号線が混雑しているので片側2車線にできないか。	エミフルの敷地内にある町道については、都市計画決定である地区計画に基づき施工した道路であり、拡幅するためには地区計画の変更が必要となる。エミフルの敷地を取り込む必要があることから拡幅することはできないと考える。	まちづくり課
宗意原	7月23日	04環境	ごみ集積場	金平西組のごみの収集場所が役場敷地内にあり、見苦しいので変更してほしい。	ごみの集積場所は大字が決定し、町が集積場所のごみを回収する。収集場所の変更については大字で検討してほしい。 ※ 区長から「その場所については住民と話をして異動している。」との報告があった。	町民課
宗意原	7月23日	04環境	ごみ収集車	ごみ収集車の流す「まさき色の風」の音量が小さく聞こえない。	現場を確認し、業者に伝える。	町民課
宗意原	7月23日	04環境	長尾谷川	松前中学校の南側にある長尾谷川にアシが生い茂っているが除草しないのか。	河川管理者である愛媛県からは、河川整備の予算はある程度確保できているので、予算の執行状況を見ながら検討したいと聞いている。	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
宗意原	7月23日	12その他	集会所整備	現在の集会所を建て替えるに当たって、宗意箱住宅の空地を集会所の建設地として貸し出すことはできないか。	宗意箱住宅の敷地を取得するに当たっては、町営住宅を建設する目的で国費を活用しており、集会所の建設地として貸し出すことは目的外使用となることからできない。 また、今後、町営住宅長寿命化計画を見直し、具体的な建替計画を策定する必要があるが、現在の敷地内での建替えも選択肢にあることから、明確な回答はできない。	まちづくり課
宗意原	7月23日	12その他	宗意箱住宅	宗意箱住宅の管理戸数と空家はどのくらいあるのか。 宗意箱住宅には空家が多くあり、猫などが空家の隙間から出入りしたり、白蟻も発生しているが、どのような管理をしているのか。 また、空家を除却することはできないか。	手元に資料がないので、答えられない。 管理戸数は98戸で、そのうち老朽化により募集を停止している住宅は36戸ある。 入居者が退去した後は、窓等をコンパネで塞ぐなどして出入りができないようにしているが、再度現場を確認し、適切に管理する。 空家の除却については、町営住宅長寿命化計画を策定し、具体的な建替計画を策定した上で計画的に実施することとなるが、長寿命化計画は策定しているものの、具体的な建替計画が策定できていないことから、一方的に空家だけを撤去することはできない状況となっている。	まちづくり課
宗意原	7月23日	12その他	ふるさと納税	松前町のふるさと納税を促進するため、インターネットでの申込みができる体制や愛媛県産品の有名な産物を返礼品に導入してはどうか。	松前町のふるさと納税については、インターネットサイト「ふるさとチョイス」から申込みができる。 返礼品も少しずつ増やしており、現在、協力業者12業者で22品目の返礼品となっているが、今後も増やしていきたい。 (7月末現在13業者25品目) なお、松前町の地場産業や地産物でないと、返礼品にはできない制度となっている。	総務課
新立	8月29日	01防災	避難訓練	昨年の避難訓練において、避難場所である松前中学校では、町職員が誰か分からなかった。また、避難所職員の人数が少なすぎると思うがどうか。	昨年の避難訓練では、風水害を想定した内容で、避難所のキーボックスの確認、防災倉庫の確認や簡易トイレの設置など避難所運営の訓練を実施した。 その際、各避難所担当職員は、判別しやすいようビブスを着用していた。 避難所の運営は、避難所運営マニュアルに基づき、自主防災組織を中心とした避難者が主体となり、2名程度の町職員や施設管理者と協力して運営することとなる。	総務課
新立	8月29日	01防災	液状化対策への補助	昨年の町政懇談会において、液状化対策に対して国、町の補助があるのか尋ねたが回答がない。	昨年の町政懇談会において、持ち帰り確認することとしており、後日、町の補助については、ないことを区長に返答した。国の補助については、改めて確認し、後日、区長に返答する。 液状化対策について、国からの補助はない。	まちづくり課
新立	8月29日	01防災	防災行政無線	防災行政無線の放送は、はっきりと区切って緊迫感のある放送にしてほしい。	現在の防災行政無線の放送は機械音声であるため、はっきりと区切った場合、聞き取りやすい反面、緊迫感の欠ける放送となる可能性があるため、今後可能な範囲で調整する。	総務課
新立	8月29日	05子育て	まちづくり女性会議の意見	まちづくり女性会議の中で、子育てに関してどういった意見があって、具体的に何に取り組んだか教えてほしい。	まちづくり女性会議では、「子育て」と「おしゃれなまち」をテーマに意見を聴取した。手元に資料はないが、会議の中の意見については、ホームページに掲載している。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
新立	8月29日	02道路・交通・建物	浜交差点	浜交差点は通学路であるが、信号待ちで歩道部分に小学生が滞留することがあり、大型車両が右左折する場合には危険である。 現在、安全対策として車道と歩道の間にラバーポールを設置しているが、ガードパイプなどを設置できないか。	愛媛県に伝える。 浜交差点は、現在工事中であることから、車道と歩道の境に仮設のビニールパイプを設置して歩道空間を確保しているが、今後、工事の進捗状況を見て安全に配慮するよう愛媛県に要望する。	まちづくり課
新立	8月29日	04環境	漁協からの生ごみ	魚を処理した後の生ごみを港湾内に捨てているので指導してほしい。 動物性の生ごみであるため、野菜の肥料にするなど上手に利用することができないか。	港湾内に捨てていることについては、事実を確認して指導する。 指導済み。R1.9.18	産業課
新立	8月29日	06学校	教育備品導入	AIやタブレット等を導入し、学力に力を入れてほしい。	AIの導入はまだ先のことになる。全国的にも導入している自治体は少ない。現在は、昨年度に購入したタブレットとデジタルテレビ、実物投影機を組み合わせ授業をしている。	学校教育課
新立	8月29日	12その他	建物除却補助	老朽放置住宅について、個人で除却する場合は補助制度があり、松前町が除却する場合は土地の寄附をしてもらうとの説明を受けた。3年前に個人で建物を除却したが、補助を受けることができなかった。どうしてか。	持ち帰り確認し、説明に伺う。 9月5日、質問者に説明	まちづくり課
新立	8月29日	12その他	総合計画策定	総合計画のアンケートの結果について、松前町に愛着がある、松前町に住みたいという回答が多いということだが、具体的な理由があれば知りたい。	実施したアンケートは、選択式によるもので最後に自由意見を記述するものである。選択した理由について、具体的記述を求めたアンケートではないため、把握していない。	総務課
新立	8月29日	12その他	固定資産税	建物を除却し、更地にすると固定資産税が上がると認識していたが、法律が変わり、除却しても税は上がらないと聞いたがどうか。	放置されている空家について、空家等対策計画に基づく特定空家に認定された場合、更地にしなくても固定資産税の減免措置が適用されなくなり、税負担が増えることがある。	まちづくり課
新立	8月29日	12その他	オリジナルナンバープレート	オリジナルナンバープレートはどこで交付しているのか。	庁舎1階税務課で交付している。現在取り付けているナンバープレートを持参すれば、直ぐに交換できるが、標識番号が変わるため、自賠責保険等の変更が必要な場合がある。	税務課
本村	5月24日	01防災	通学路のブロック塀	通学路にある危険なブロック塀は、個人の所有物であるので行政は対応できないが、今後どのようにしていくのか。	個人で管理しているブロック塀の点検等は、自主的に実施してほしい。 国では、ブロック塀の改修経費に対して補助する制度を策定したので、現在、町の補助制度を検討をしている。	まちづくり課
本村	5月24日	04環境	松前港の廃棄物、小屋	松前港には、冷蔵庫などが廃棄され、老朽化した小屋などがある。どうにかならないか。	捨てられている冷蔵庫などの廃棄物と小屋については、愛媛県に対応を要望し、廃棄物については、平成30年3月時点で愛媛県が回収している。 また、老朽化した小屋については、法的に撤去できるのは愛媛県であり、県も承知しているが、所有権等が発生しているので、撤去などの具体的対策を行う時期は不確定とのことであった。	まちづくり課
本村	5月24日	04環境	ごみ収集車	ごみ収集車の音量が小さくて聞き取れない。	他の地区から同じ意見があり、事業者伝えてる。本村地区についても伝えてる。	町民課
本村	5月24日	04環境	長尾谷川	長尾谷川には、雑草が生えごみが多く溜まっているが、整備はしないのか。	長尾谷川は愛媛県管理の河川であることから、愛媛県に対処するよう要望をしている。一部には葦などが生えているが、徐々に下流から上流に向かって河床掘削を実施しており、現在では国道56号の上流部まで整備されている。	まちづくり課
本村	5月24日	12その他	ふるさと納税	ふるさと納税が愛媛県下で最下位であるが、対策はいかがか。	ふるさと納税を増やすためには、返礼品の内容や種類が影響すると思われるため、返礼品の協力業者や品目を増やしていく方向である。	総務課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
本村	5月24日	12その他	老人憩いの家跡地	現在、使用料を支払い松前公園でグランドゴルフをしているが、老人憩いの家の跡地でグランドゴルフができないか。	老人憩いの家跡地は行政財産であり、貸出することは難しく、貸出しが可能になった場合でも有料となる。 今後は、隣接する旧松前保育所も解体する予定であり、老人憩いの家と合わせて広い空地となることら、利用等について今後の検討課題としたい。	まちづくり課
本村	5月24日	12その他	花いっぱい運動	老人会で国道56号沿線に花を植えているが、散水のための水の確保が難しいので何かよい方法はないか。	水の確保については、まさき村と交渉してほしい。ホースなどについては、国土交通省に提供できないか依頼する。 花いっぱい運動は、松前町からの委託業務であり、国土交通省の事業ではないことからホース提供の依頼できない。(R1.5.27)	健康課
本村	5月24日	12その他	まさき色の風	まさき村の店内で「まさき色の風」の曲を流していたが、現在、流していないのではないか。	確認する。 エンドレスで流している。(R1.5.28確認)	産業課
筒井	8月28日	01防災	防災行政無線	重信川が切れた場合、シミュレーションでは、筒井地区も3～5mの浸水が予想されている。防災行政無線の放送は、家の中にと聞き取りにくい、各家庭に確実に伝わる方法を考えて欲しい。	防災行政無線の放送については、昨年度に携帯電話やスマートフォンなどに一斉にプッシュ型配信するシステムを導入したので利用してほしい。固定電話の方は、毎月広報のカレンダー欄に電話番号を掲載している。 なお、今年の5月末から防災情報が5段階の警戒レベルに分けられ、気象庁もテレビでしきりにお知らせをするようになった。避難情報などは、町がそのデータを基に判断するため、テレビや市町村の防災行政無線に注意をお願いしたい。 また、重信川が切れてから浸水被害が発生するまでに、多少の時間の猶予があると思われるが、避難に時間のかかる方は、避難準備、高齢者等避難の目安となるレベル3で避難していただきたい。	総務課
筒井	8月28日	01防災	避難場所	今回の九州の大雨で各地区何万人の避難勧告、指示が出ている。筒井地区を考えても指定避難場所が少ないと思う。また、2年前の台風の時のように、夜に道路が冠水する中を避難するのは危ないため、筒井地区の中で避難場所は考えられないか。	状況によっては、垂直避難よりも避難場所へ避難する方が2次災害のリスクが高くなる場合もある。いずれにしても早めに避難してほしい。水害発生時の筒井地区の避難場所については、一時的な避難とはなるが、コーポ鳥井が緊急避難場所となっている。	総務課
筒井	8月28日	01防災	指定避難場所	指定避難所に何人収容できるか。	指定避難所の収容人数については、地域防災計画の中で、指定避難所の施設管理者に実際使える面積を積算してもらい、一人当たりの㎡単価で割戻した数値をデータとして挙げている。 データ上、町民全員を指定避難場所に収容できないが、現実的には、自分の命を守るために、指定避難所へ避難するだけでなく、町外や他施設への避難等を実施すると考えられる。 その後、避難所で生活する方、家や親類宅で生活する方、要介護者等で福祉避難所に避難する方など、いろいろな避難後の生活パターンがあることから、町民全員が(指定避難場所に)避難し、そのまま避難生活する想定は考えていない。	総務課
筒井	8月28日	01防災	時間降雨量	1時間当たりの降雨量による危険度は想定できないか。	松前町内の河川は潮待ち河川であり、潮の干満により河川や水路の水位が変化するので、降雨量による危険度の想定は難しい。 また、長尾谷川においては、愛媛県が水位計を設置しており、水位の状況等のデータを取得し、今後、検証していくことにしている。	まちづくり課
筒井	8月28日	01防災	義農湛水ポンプ	義農湛水ポンプの排水能力が低いことが原因で浸水が発生している。増設することはできないのか。	抜本的な浸水対策を実施するためには、ポンプを増設することになる。ただし、多額の費用を要することになり、財政面で他の施策に影響を与えることから、費用対効果を検討した上で、筒井浸水対策事業を実施することとした。	まちづくり課

令和元年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)	担当課等
筒井	8月28日	01防災	洪水注意報	今日(8月28日)テレビを見ていたら松前町にも洪水注意報が出たが、状況はどうか。	洪水注意報は、降水量や今後の予測に基づき計算式によって発令される。長尾谷川に関しては、気象庁の机上の計算により発表されたもので、実際に増水はなかった。	総務課
筒井	8月28日	02道路・交通・建物	町道西53号線の改良	郵便局の北側にある町道西53号線については、過去に区長から改良の要望書を提出した際、口答ではあったが、沿線に農地がなくなれば改良するとの返事があった。 現在は沿線に農地がない状況となっているので、記録を確認して対応してほしい。	持ち帰り資料を確認する。 平成13年6月付けで、町道西53号線の自主後退ができていない部分の道路擁壁の施工と水路擁壁が傾いている箇所の改修要望書が提出され、平成15年9月にも同様の要望書が提出されている。 同箇所については、今後、開発が行われる可能性があり、道路擁壁や水路擁壁については、開発業者により施工、改修が行われることが考えられることから、「道路擁壁や水路擁壁の改良については、沿線の開発が終了した後に検討する」と口頭で回答している。 沿線の最終開発工事が完了した後、実施を検討したい。	まちづくり課
筒井	8月28日	02道路・交通・建物	路側帯	義農公園前の道路の路側帯の白線が消えている。	地区内の道路路側帯等は、地区の要望を受けた後、現地調査を行い事業実施の有無を決定しているため、地区要望として町民課へ提出してほしい。	町民課
筒井	8月28日	05子育て	子供の遊び場	子供の遊び場が少なく、道路でスケートボードをしているようだが、整備をする考えはないか。	地区が広場用地を確保する場合には助成を行っているが、町がスケートボードができる広場を整備する考えはない。	町民課
筒井	8月28日	12その他	土地の寄附に係る費用	筒井地区の一部では、開発を行うときに自主後退を行っている。自主後退部分を寄附する場合の登記に係る費用は、個人負担になると聞いているが、町が負担するようにできないか。	所有権移転のための登記は、松前町で行っている。持ち帰り再度確認する。 自主後退部分の分筆は、分譲などの開発を行う場合において、区画割りのための分筆と一緒に開発申請者に行ってもらっているが、個人が家を建築する場合は、松前町が分筆を行っている。 また、分筆後の所有権移転は松前町が行っている。	まちづくり課

64件